

## 2015年以降、新たに開通するのはどの区間? さらに末端のICから先も続々と延伸予定!!

年々新しい区間が開通する日本各地の高速道路。正式な開通予定日は間近にならないとわからないが、現在、どこの区間が工事中で、あと何年後に通れるようになるのかはドライバーなら誰も気になる。全国の高速道路会社や道路公社が公表しているデータを元に、今後の開通予定区間を眺めてみよう。



# 最新! 全国の高速道路 開通、延伸情報

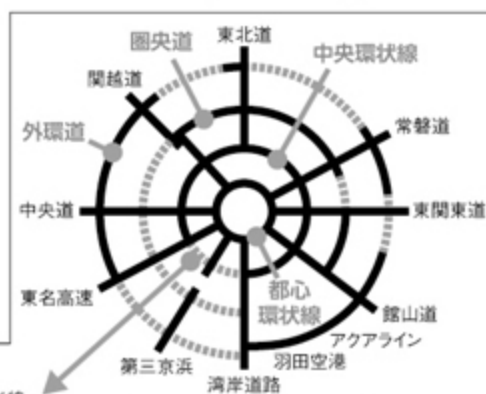
首都高速は  
3月7日に  
中央環状  
品川線が開通!

首都圏3環状道路の  
ひとつがついに完成

### 長

年にわたり建設工事が続いていた首都高速の中央環状線のうち、東名高速の大橋JCT(ジャンクション)と湾岸線・大井JCTを結ぶ約9・4kmの区間が3月7日16時に開通する。これにより東京の西部から羽田空港、東京湾アクアライン、横浜方面に抜ける新たなルートができることになり、都心の渋滞緩和に大きく貢献するものと期待されている。

東京都心をぐるりと囲む中央環状線、東京外環道、そして



て圏央道の3つは「首都圏3環状道路」と呼ばれ、周囲を結ぶ東名高速や中央道、東北道などへのネットワーク機能を担う連絡道路として整備中。中央環状線は、それら3環状の中で最初に全線開通する路線になる。

これまで東京都心部の首都高速は、周囲の高速道路を東西南北に移動するために通過するだけのクルマが数多く流れ込み、慢性的な渋滞に悩まされてきた。それを避けるためにリング状の環状道路を整備してきたわけだが、すべてが開通するまでにはまだ時間がかかる見込みだ。

一方、首都高速では10号晴海線の豊洲と晴海を結ぶ区間が今年度中に開通。さらに神奈川線では、横浜環状線の北側を結ぶ東名高速・横浜青葉ICから横浜羽田空港線・生麦JCTまでの区間がH28年度以降に順次開通予定だ。

